

特集

－科学万博－つくば85 30周年記念－



写真提供: (公財)つくば科学万博記念財団

上河原崎・中西地区

まちづくりニュース

NO. 48

CONTENTS

P. 1

審議会について

地域のイベントについて

P. 2・3 【特集】

「科学万博－つくば’ 85」

30周年記念について

P. 4

「雨水貯留浸透施設」について

知ろう

みんなのほっと! 駅前イルミネーション2015
平成27年11月28日(土)～平成28年2月26(金)



万博記念公園駅西口イルミネーション



ツリーにオーナメントを飾る風景

島名杉の子保育園アトラクション

点灯式典

地域を深く知ると生活が豊かになる!! 未来が面白くなる!!

上河原崎・中西地区の皆様には、日頃から土地区画整理事業に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本地区におきましては、平成27年11月26日(木)に審議会を開催いたしました。

今回は、特集として、万博30周年という事で「科学万博-つくば'85」を取り上げてみました。

また、地域で行われたイベントや地区内の雨水処理の仕組みについてもご紹介いたします。

審議会を開催しました

第33回審議会

開催日:平成27年11月26日(木)
場所:上河原崎・中西地区現地事務所

- 1) 評価員の選任について(諮問)
- 2) 保留地の一部決定について(諮問)
- 3) 仮換地指定について(諮問)
- 4) 所有者の同意により換地を定めない宅地について(諮問)
- 5) 換地を定めない宅地の使用収益停止について(諮問)
- 6) 仮換地の軽微な変更について

【第33回審議会の様子】



地域で市民参加のイベントが行われました



Happy Halloween

「Kids English サークル」及び「アフタースクールロベ」主催のハロウィンイベントが10月27日・28日・30日の3日間行われ、思い思いの衣装をした子どもたちが、「ハッピーハロウィン」の元気なかけ声と共に、つくば情報ステーションに遊びに来てくれました。TXのキャラクター「スピーフィ」と楽しいひと時を過ごし、記念写真撮影!!



27日



28日



30日

「みんなのほっと! 駅前イルミネーション2015」万博記念公園駅前の点灯式典が11月28日に実施されました。本イルミネーションは、駅周辺の住民が実行委員会を立ち上げ、全て手作りで企画・運営を行っています。

当日は、市民参加の飾りつけ、島名杉の子保育園のアトラクションや高山中学校吹奏楽部の演奏など、とても多くの市民で賑わいました。



みんなのほっと!
駅前イルミネーション2015

TX万博記念公園駅前

平成27年11月28日(土)

~

平成28年2月26日(金)まで



イルミネーション
見(観)にきてね!!



科学万博-つくば85 30周年記念 特集 TUKUBA EXPO'85 30th Anniversary



皆さんは、今年が「科学万博-つくば'85」から30周年ということを知っていましたか？
30年前、実際に訪れた方、まだ生まれていなかった方と様々なことと思います。
1985年3月17日から9月16日の184日の開催期間、「人間・居住・環境と科学技術」をテーマに開催された「科学万博-つくば'85」。メイン会場であった御幸が丘には、海外から437国際機関、国内から日本政府館のほか、28企業・団体の出展を得て開催され、約2,000万人の人々が訪れました。当時、旧国鉄常磐線牛久駅と荒川沖駅の間には臨時駅の「万博中央」が設けられ、連日多くの人で賑わいました。

今回はそんな「科学万博-つくば'85」に関連する内容についてご紹介します。

■数字で振り返る「科学万博-つくば'85」

- 総入場者：20,334,727人〔特別博覧会としては当時最高〕
- 1日平均入場者数：110,515人
- 地域別入場者比率【国内】
茨城(20%)、東京(16.2%)、その他関東(38.3%)、北海道・東北(6.7%)、甲信越・北陸・東海(10.9%)、近畿(4.1%)、その他(3.8%)
- 来場者1人あたりの入場回数：平均1.5回
- 会場への交通手段
乗用車(39.1%)、団体バス(36%)、シャトルバス(22.5%)、その他(2.4%)



記念碑の中には専用ポストのミニチュアが入っています。



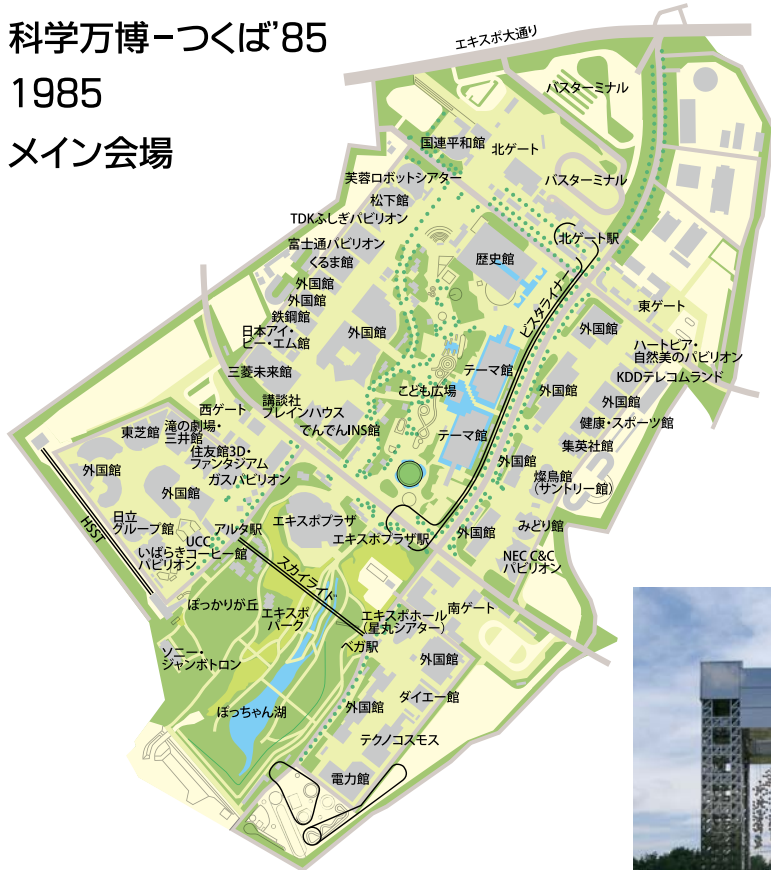
◆ 筑波学園郵便局
「科学万博ポストカプセル2001-21」
あなたに届ける夢の記念碑。
当時、寄せられた328万通の手紙が、2001年2月1日に配達された。

■科学万博つくばの名残を探してみよう!!

科学万博-つくば'85

1985

メイン会場



筑波西部工業団地

2015

所在地	御幸が丘
面積	101.5ha
事業主体	茨城県
事業年度	昭和56年～昭和61年



◆万博会場から筑波西部工業団地へ

主会場として使用した用地は、万博終了後茨城県に返還することとなっていたため会場内施設は撤去・現状回復が可能な仮設建築物として建築し、閉会后、すべて撤去されました。
科学万博会場の跡地は筑波西部工業団地となり、研究学園都市らしい医薬品や電子材料メーカー等の民間企業14社が立地しています。
科学万博会場跡地の一部は科学万博記念公園として残されており、万博当時から「ほっちゃん湖(調整池)」等もあり、市民の憩いの場となっています。



◆科学の門

「テーマ館」にあったタワーを4分の1に縮小して建てられたモニュメント。中心に下がる銀の玉を四方から望むと、「アルキメデス」「ガリレオ」「ニュートン」「エジソン」と科学者の顔が浮かび上がります。



◆ほっちゃん湖



◆公園のイチゴ

■土地区画整理の地区内で万博の名残を探してみよう!!



◆万博記念公園駅前広場
2005年のT×開通に合わせて万博記念公園駅前の広場に岡本太郎氏のモニュメント「未来を視る」が移設されました。
万博当時は南ゲート正面にあった科学万博のシンボルです。
駅名を象徴づけるモニュメントとして、現在も未来を視続けています。



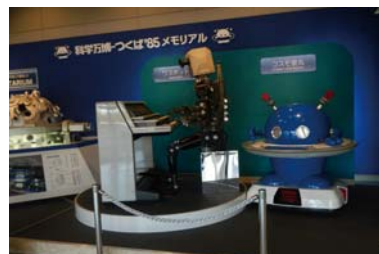
◆エキスポ大通り
上河原崎・中西地区の北側を横断する道路として県道土浦坂東線(エキスポ大通り)があります。
各方面から車利用で来場するお客様への対応として「会場周辺の道路はわかりやすいように」とサイエンス大通りとあわせて愛称名がつけられました。

■つくばエキスポセンター

つくばエキスポセンターは、「科学万博 - つくば'85」の第二会場、日本政府出展施設でした。

主会場とはシャトルバスで結ばれ、万博当時は1階が子ども向け展示、2階が研究活動展示やAVホール等が設置されていました。コズミックホール(現在のプラネタリウムホール)は当時世界最大で、高品位テレビ画面(タテ4.8m×ヨコ25.6m)を備え、会議、映像展示やプラネタリウムを上映する、多目的映像ホールとして使用されていました。

万博終了後の翌年(1986年4月)に科学館として再開館し、現在は館内に万博当時の展示物を一部残しているほか、「科学万博 - つくば'85メモリアル」に当時の関連資料を常設展示しています。



◆「科学万博 - つくば'85メモリアル」
コスモ星丸(マスコットロボット)やWASUBOT(楽器演奏ロボット)などの実物展示や三菱未来館のタイムカプセルなど貴重な展示物が残っています。

■万博30周年記念行事の紹介

万博30周年を記念し、1年を通してエキスポセンターでは様々なイベントが実施されています。

当時のコンパニオン衣装の展示・ハイビジョン調整室として利用されていたバックヤードのツアー・2000年に封入したタイムカプセルの開封式と2050年に開封のタイムカプセルの封入式などが行われました。



◆コンパニオン衣装



◆バックヤード



◆タイムカプセル

【2050年開封】

●ミニ企画展「科学技術の未来予測」について

現在行われている万博関連の展示として、ミニ企画展「科学技術の未来予測」が2016年3月17日(木)まで開催されています。

本企画展では、「科学技術の未来予測」とはどのようなものなのか。また、科学万博が開催された年代(30年前)に予測された科学技術を振り返るとともに、専門家が考えた未来を参考に、来場者の皆さんが近未来を考える展示となっています。

科学技術予測は、調査して30年経った予測について、どのくらい達成できたかという評価が行われています。詳細をご覧になりたい方は、ぜひ、エキスポセンターに足を運んでみてはいかがでしょうか。

●展示内容の一部ご紹介!!

◆「科学技術の未来予測」の展示風景



写真提供:(公財)つくば科学万博記念財団

ロボット分野

ドラえもんがほしい

移動技術分野

車が全自動

みなさんで近未来を想像してみましょ



近未来を想像して、期待する未来について付箋に書いて貼る、参加型の展示が行われています。

宇宙技術分野

うちゅうに行けるエレベーターがほしい

医療技術分野

いろんな病気が治るすり

■科学万博 - つくば'85 30周年記念を通して

今回は詳細をご紹介できませんでしたが、つくば市外の県内にも土浦市にはソビエト連邦館を移築・改築して使用している学校や当時、こども広場に設置されていた「おもしろチューブ」が国営ひたち海浜公園にあるなど、県内外に万博の痕跡が残っています。

また、皆さんが想像している近未来の希望も、科学技術の進歩によりそう遠くない未来に実現するかもしれません。今回の科学万博30周年を機に「科学の街」つくば市を再認識して、万博巡りをするのも面白いかもしれません。

区内にこんな仕組みが「雨水貯留浸透施設」について知ろう

上河原崎・中西地区に降った雨は、一体どのように処理されているかご存知でしょうか？

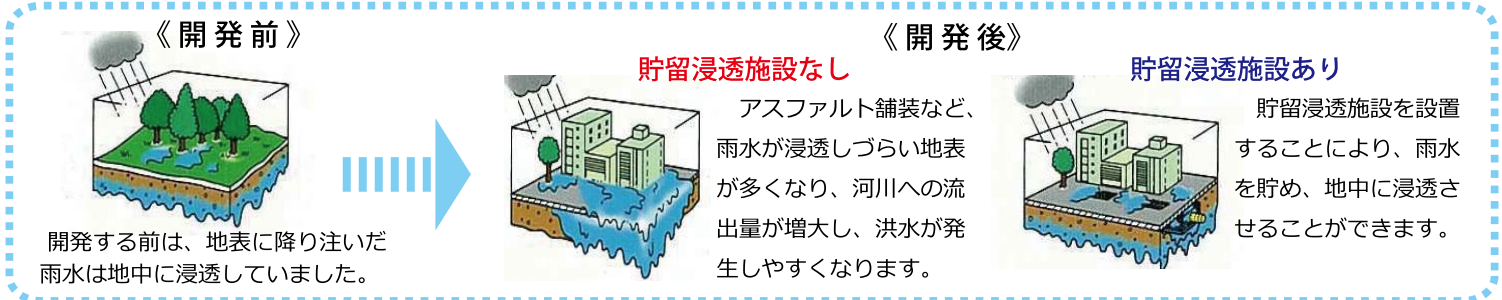
本地区を含めたTX沿線4地区（葛城、上河原崎・中西、萱丸、島名・福田坪）では雨水貯留浸透施設を整備することで、雨水を処理しています。今回は、皆さんの身近であり知られていない、地区内の雨水処理についてご紹介いたします。

なぜ、雨水貯留浸透施設を整備するの？

上河原崎・中西地区は牛久沼がある谷田川水系に属し、牛久沼関連流域となっています。

TX沿線開発にあたり、下流に支障を及ぼさないよう様々な対策を検討したところ、雨水貯留浸透施設を整備して対策することが最も効果的であると判断しました。

現況の「良好な水循環の保全」と、開発による「洪水流出量の抑制」を目的として雨水貯留浸透施設を整備してしています。



雨水貯留浸透施設にはどのようなものがあるの？ それを整備するとどのような効果があるの？

雨水貯留浸透施設には大きく、下記のような貯留施設と浸透施設があります。



- 地表面に貯留：窪地空間を利用する貯留、池をつくり利用する貯留等
- 地下空間に貯留：コンクリート等の水槽による貯留、空隙貯留等

雨水貯留浸透施設の整備により期待できる効果

- **水害等の災害軽減**
雨水を貯めたり、地下に浸透させることにより、雨水が地表から一気に河川に流れ込むのを防ぎ、都市型水害等の災害を軽減する効果。
- **健全な水循環の創出**
地下水の涵養^{※1}、平常時の河川の流量確保、水質改善など環境面の効果。

※1）涵養（かんよう）とは、地表の水が地下に浸透し、地下水となること。



- 点あるいは線的に浸透：浸透ます、浸透トレンチ、道路浸透ます等
- 面的に浸透：透水性舗装、浸透池、空隙貯留浸透槽等

※上記全ての貯留浸透施設機能が、本地区で導入されているわけではありません。

上河原崎・中西地区の状況について

本事業においては、開発による牛久沼への影響を開発前と同等の水準に保つための目標値として、雨水貯留浸透施設の集水面積は開発面積の60%以上を確保することと定められており、上河原崎・中西地区の開発面積約168haのうち浸透域^{※1}+貯留域^{※2}の合計で約151ha（約90%）を確保することが計画されています。

※1）浸透域：浸透の機能を主に見込むエリア
※2）貯留域：貯留の機能を主に見込むエリア

《街区公園5号の雨水貯留浸透施設》



皆さんにとっての雨水貯留浸透施設とは

近年、異常気象やゲリラ豪雨といった言葉を多く耳にする中、今年には本県の常総市でも鬼怒川の決壊により甚大な被害をうけ、多くの方が水害の恐ろしさを感じたことと思います。

雨水貯留浸透施設を整備することは、水害等の軽減に有効であることから、地域の安全・安心な暮らしや自然の恵みを受けた暮らしを守るために大切なことであり、地域に住む人々の共有の財産と言えます。

しかし、この施設は普段から、地域と行政が協力して維持管理に努める必要があります。そうすることで、地域の快適な暮らしを守り続けていくことが可能となり、豊かな生活環境を維持していくことができます。



～施行者からのお知らせ～

【ご連絡下さい】

住所や氏名、権利などの変更が生じた場合

住所や氏名、所有権などの変更が生じた場合は、土浦土木事務所つくば支所までご連絡ください。

今後重要な通知等をお届け出来なくなったり、換地上の支障が生じたりすることもありますので、必ずご連絡下さいますようお願いいたします。

【届出してください】

- 住所・氏名が変わったとき
- 所有権等の権利が変わったとき

【事前にご相談ください】

- 土地を分筆しようとするとき



【各種ご協力をお願い】

工事施工箇所及び周辺への立ち入り禁止

つくばエクスプレス沿線では、土地区画整理事業の工事を実施しており、工事区域周辺の皆様には大変ご不便をおかけしております。

工事用車両の出入り等には十分注意しておりますが、工事施工箇所及びその周辺は非常に危険ですので、一般の方は決して立ち入らないようご協力をお願いいたします。

廃棄物の不法投棄防止

所有地の地表、地中に廃棄物がある場合には、土地所有者の責任で処理をお願いいたします。廃棄物が存在する土地については、土地区画整理事業の土地評価に影響することもあります。

なお、廃棄物が確認された土地については、当該土地所有者の現場立ち会いを予定しておりますので、不法投棄防止にご理解・ご協力をお願いいたします。

所有地の雑草除去

景観維持や防犯のため、除草作業など所有地の適正管理にご協力をお願いいたします。ご自分で除草が困難な場合、つくば市空き地除草条例に基づき、市で業者のあっせんも行いますので、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 つくば市役所 環境保全課 電話：029-883-1111（代）

宅内公共雨水ますの適正な維持管理

宅地の浸水を防ぐ効果を維持させるため、時々、宅内公共雨水ますの蓋を開けて、土砂などが溜まっていたら、取り除くようご協力をお願いいたします。

情報ステーションのご紹介

つくばエクスプレス沿線地区のまちづくりや県有地等の販売情報を提供しています。

館内では施行地区のパネル展示や各種のパンフレット等を常備しております。

お気軽にお立ち寄りください。

※TX「みらい平」駅東口方面徒歩1分の場所にも同様の機能を有する「みらい平情報ステーション」があります。



【つくば情報ステーション】

電話番号：0120-298-379（フリーダイヤル）

：029-839-4070

FAX番号：029-839-4077

開館時間：10時00分～16時00分

休館日：水曜日・年末年始

（12月29日～1月3日）

※土浦土木事務所つくば支所と同じ建物内の1Fです。

【お問合せ】

茨城県土浦土木事務所つくば支所 つくば地区区画整理課
Tel.029-839-9764

〒300-2658 茨城県つくば市島名2335（諏訪C13街区7）ウィングヒル2階（万博記念公園駅から徒歩1分）

<http://www.pref.ibaraki.jp/doboku/urado/jigyo/index.html>

土浦土木つくば支所

検索